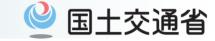
国土交通省PPPサポーター





原 征史 Seiji Hara

大和リース株式会社 東京本店 公共営業部中央省庁・都庁担当 営業二課 課長

分 野

PPP/PFI総論、公共施設マネジメント、 公的不動産の利活用、公園

訪問可能地域

全国

相談手法

電話・メール・対面・WEB いずれも可

経 歴

2007年 大和リース 滋賀支店 入社 2015年 大和リース 東京本店へ異動 2017年 東洋大学大学院経済学研究科 公民連携専攻修士課程修了 東洋大学PPP研究センター リサーチパートナー 認定 2020年 東京農業大学客員研究員任命

2020年 国土交通省PPPサポーター任命

PPP/PFI事業導入を検討されている方へのメッセージ

このページをご覧になっている方は、

やる気はあるが、どのようにPPP/PFIを進めたら良いかわからない!不安! と思っている方だと思います。

PPP/PFIの実現には、庁内/庁外に同じマインドを持つ仲間をつくることが大切です。 気軽に相談できるサポーターとして事業を実現できるよう、案件の初動段階からお 手伝いいたしますので、お気軽にご連絡下さい。

共有できる知識・経験

- 公共施設の非保有手法による行財政負担軽減の検討
- 効果的な官民対話方法の実践支援
- 予算、エリア特性、実情に合わせたオーダーメイドのPPP事業の実施手順・仕組みづくり

中心的な役割を担ったPPP/PFI事業等

PPP:包括施設管理委託導入事業(東村山市)

PRE:調布市クリーンセンター跡地活用事業(調布市)

Park-PFI:総合レクリエーション公園等におけるリニューアル事業(江戸川区)PPP: (仮称) 町田市中学校給食センター (鶴川エリア) リース事業 (町田市)

研究実績

- 学校プールの共同利用と跡地活用の可能性 1学校に1プールを問い直す-
- 所有権移転による社会資本の効率性最大化に関する研究 「官有」から「民有」 へのパラダイムシフト-
- PPPにおける情報の非対称性に関する一考察 -モラル・ハザードと逆選択を回避する実践手法-
- 民間から見たPREへの期待と課題 時事通信社(2018) 『公民連携白書2018-2019 (第 I 部第4章)』

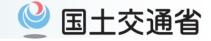
【連絡先】

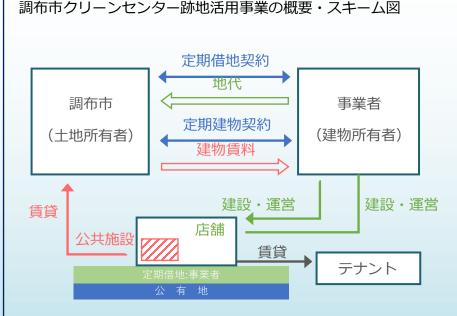
電 話 03-5214-2301

メール m11816@daiwalease.jp

お気軽にどうぞ!

国土交通省PPPサポーター





1. 事業期間(定期借地期間30年間)

建物建設工事 11か月間 施設運営 28年9か月間

解体工事・引渡 3か月間

2. 施設計画概要

構造 鉄骨造一部鉄筋コンクリート造階数 地上3階、地下1階 延床面積 9785.02平方メートル

3. 価格

地代(月額) 243万2000円 公共施設賃料(月額) 93万2000円(税抜)

Point

- 申 市の課題解決のためのPPPスキーム
- 実質0円での整備

サポーターとしての相談実績

- 金融機関系プラットフォームでの「PPP基礎的知識の習得」に関する講演
- 大学等での学生向け講義
- PPP協定(セミナーパートナー)企業としてセミナーにて講演
- 全国の自治体からの初期案件相談や実績事例に関する問い合わせ対応(電話相談含む)

相談の分野・規模・段階等

- 公共施設に関することはお任せください。
- 相談の依頼は、初期の案件形成段階の方がお役に立てます。
- 市場調査から事業スキーム検討、事例のご紹介(所属企業の実績に限らない)まで、お手伝いいたします。